

## 平成28年度 関東女子倶楽部対抗埼玉会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 24倶楽部・120名)

期日：6月6日(月)

場所：川越カントリークラブ 中・西コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

### 1番 (中コース) よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	原島 智恵子	鳩山	井上 久美子	武蔵松山	寺尾 美津江	大宮国際	長尾 裕子	狭山
2	7:39	橋本 康子	さいたま梨花	中井 俊子	嵐山	椎名 薫	小川	森山 明子	石坂
3	7:48	橋本 智代	ノーザン錦ヶ原	原口 莉絵子	彩の森	堀江 美奈子	入間	広田 綾子	川越
4	7:57	丸山 久美子	鳩山	木下 裕美	大宮国際	小林 かおり	武蔵	川森 里菜	霞ヶ関
5	8:06	中村 真由美	ノーザン錦ヶ原	志柿 千寿	入間	横山 香保里	高坂	今井 美紀	岡部チサン
6	8:15	菱沼 みどり	嵐山	吉田 みどり	石坂	信戸 香代	東松山	佐竹 千春	飯能
7	8:24	内藤 洋子	日高	荒木 まき子	狭山	鈴木 輝子	霞ヶ関	酒巻 芙蓉	東京
8	8:33	竹森 昌代	武蔵松山	永瀬 美代子	武蔵	猪野 智子	浦和	木村 幸江	小川
9	8:42	益子 美佐子	高坂	久保 玲子	高根	西山 恵子	埼玉国際	照井 久美	石坂
10	8:51	山下 明子	東京	大竹 紀子	武蔵	桑原 晴美	さいたま梨花	石本 純子	日高
11	9:00	武田 悦子	嵐山	三神 緑	東松山	平木 崇子	彩の森	櫻井 恵子	越生
12	9:09	久保田 里美	入間	横山 初枝	岡部チサン	村野 万里子	狭山	小川 幸子	浦和
13	9:18	篠 麻利子	高根	和田 美紀	鳩山	牧山 桂子	小川	田中 径子	飯能
14	9:27	柴田 章江	浦和	海老澤 牧	越生	三吉 真理子	大宮国際	小玉 陽子	ノーザン錦ヶ原
15	9:36	吉川 日出子	東松山	福原 九重	さいたま梨花	高木 孝子	川越	齋藤 鈴子	埼玉国際

### 10番 (西コース) よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
16	7:30	松本 啓子	武蔵	本田 伊佐子	高根	矢嶋 智都子	霞ヶ関	横山 亜弥子	浦和
17	7:39	小峰 利恵	日高	大野 とよ子	東松山	長瀬 万寿	東京	森島 眞知子	飯能
18	7:48	坂本 ゆみ	高坂	渡辺 眞理子	越生	内村 典子	岡部チサン	平澤 美二子	埼玉国際
19	7:57	坂本 多真美	さいたま梨花	初見 善子	小川	柴本 尚美	日高	竹田 ひろ子	東京
20	8:06	古澤 久絵	武蔵松山	西山 桂子	狭山	浜垣 由香	高根	濱野 道子	浦和
21	8:15	酒井 清江	彩の森	小川 志緒	川越	河野 裕美	越生	佐藤 智美	埼玉国際
22	8:24	船橋 芳子	越生	金子 浩美	飯能	綾 乃扶子	入間	青木 麻里	鳩山
23	8:33	大東 恵美子	東松山	出雲 映子	ノーザン錦ヶ原	鈴木 昌美	川越	杉本 麻紀	岡部チサン
24	8:42	千島 綾子	彩の森	坂上 暢子	嵐山	柴田 典子	大宮国際	来住野 朱美	さいたま梨花
25	8:51	鶴野 重子	高根	山形 南	高坂	杉山 ひろ子	武蔵松山	和田 朋子	ノーザン錦ヶ原
26	9:00	中野 叔子	大宮国際	石川 久子	鳩山	澁谷 文枝	小川	生田 宏香	霞ヶ関
27	9:09	檜松 千香子	石坂	岸田 祐子	飯能	海野 真由美	川越	渡辺 トミエ	埼玉国際
28	9:18	石井 京子	霞ヶ関	光國 眞理子	武蔵松山	荒木 和江	高坂	秋元 喜美代	石坂
29	9:27	染野 さち子	岡部チサン	岩崎 真由美	彩の森	青柳 明美	日高	田中 美和	狭山
30	9:36	吉田 ケイ子	武蔵	近藤 征江	嵐山	鈴木 治美	東京	芳賀 京子	入間

競技委員長 板橋博美

## 平成 28 年度 関東女子倶楽部対抗埼玉会場予選競技

開催日 : 6月6日(月)

開催コース : 川越カントリークラブ 中・西コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2打」とする。

### ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

(d) 道路に隣接するわだち(その道路の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. ホールとホール間の白杭

5番と6番ホール、10番と18番ホール及び10番と東コース1番ホール間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

### 距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	464	278	381	144	258	420	270	130	385	2730
Par	5	4	4	3	4	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
424	344	344	289	446	107	371	142	297	2764	5494
5	4	4	4	5	3	4	3	4	36	72

## **競技の条件**

### 1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

### 2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

### 3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

### 4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

### 5. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

### 6. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

### 7. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

### 8. 競技終了時点

競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

## **注意事項**

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外にもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 5 コイン(125 球)を限度とする。

競技委員長 板橋博美